

平成31年4月2日

各小・中学校長  
社会科見学担当者 様

葛飾区郷土と天文の博物館  
館長 高橋 裕之

## 葛飾区郷土と天文の博物館への社会科見学について

日頃より当博物館の運営にご理解とご協力をいただき、有難うございます。平成31年度の当館社会科見学についてお知らせいたします。

当館郷土展示室は本年10月より大規模改修を行うため、今年度の常設郷土展示室の見学が可能な期間は9月末までの予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1 実施日

火曜日・水曜日・木曜日・金曜日（休館日及び、祝日を除く）

休館日：月曜日、第2・第4火曜日（祝日の場合は開館し、翌平日休館）

#### 2 利用内容

##### (1) 郷土史分野の展示室見学（2階）

- ① 水とかつしか・・・東京低地の成り立ちと川による災害、豊かな水資源活用の歴史
- ② かつしかの歩み・・・古墳時代から中世までの葛飾の歩み
- ③ かつしかの暮らし・葛飾の伝統産業、伝統工芸、農業、昭和30年代の民家と工場

##### (2) 天文分野の展示室見学（3階）※

- ① フーコーの振り子（2階）
- ② 天文展示室・・・太陽望遠鏡で見た太陽、隕石、映像展示（四季の星空等）

##### (3) 博物館で見学できる具体的な展示内容

- ① 3年生向け
  - ・地域の歴史・文化を知る（「もっと知りたいみんなのまち」）。
  - 葛飾区の文化財・農業・下肥・用水・葛西城・伝統工芸等。
  - ・昭和30年代の暮らしを知る（「昔の道具と暮らし」）。
- ② 6年生、中学校歴史分野
  - ・古墳時代、奈良・鎌倉・室町時代の葛飾
  - ・旧教育資料館展示（「戦争と人々の暮らし」）。

### 3 入館料

20名以上の利用で団体割引が適用されます（入館料・観覧料が2割引かれます）。

入館料（展示室見学）小・中学生50円（40円） 引率者100円（80円）

※（ ）内は割引料金、プラネタリウムを観覧の場合は別途観覧料がかかります。

※障がい者手帳をお持ちの児童・生徒は本人と付き添い2名まで無料です。

ご来館に際し手帳（コピー可）をお持ちください。

### 4 申し込み方法

（1）担当までお電話にてお問い合わせください。見学日が決まりましたら「博物館社会科見学予約票」に確認事項をご記入の上、ファクスをお送りください。

※「博物館社会科見学予約票」は、当館のウェブサイトからダウンロードできます。

※予約票の、「利用時間」「天候不順時に昼食の希望をする・しない」「バスの駐車場利用」を必ずご記入ください。

※平成31年度の受付は開始しております。

（2）ご担当の先生方へ事前の实地踏査・下見をお勧めしています。見学時の資料等をお渡しし、打ち合わせいたします。实地踏査・下見をご希望の場合は、事前にご連絡くださいようお願い申し上げます。

※当博物館は、月曜日と第2・第4火曜日が休館日です。火曜日が祝日の場合は、翌平日が休館となります。お問い合わせは、これらの日を除く午前9時から正午、午後1時から5時の間にお問い合わせいたします。

### 5 その他

（1）博物館は公共の施設です。各校で、事前に見学時のマナーをご指導ください。

- ・館内では走ったり大きな声を出したりしない。
- ・許可があるものを除き、展示物には触らない。
- ・ねらいをもって見学する。

（2）昼食場所や駐車場については、予めご相談ください。

博物館には昼食場所としてのスペースがありません。近隣の公園等をご利用ください。

雨天時等、天候不順の場合のみ協議いたします。

### 6 問い合わせ・申込み先

葛飾区郷土と天文の博物館 教育普及担当 門井

電話 03（3838）1101、ファクス 03（5680）0849